

通常国会、和服姿で決意新た

記者席ノート

◇…通常国会の召集に合わせ、衆参両院の和装振興議員連盟(会長・伊吹文明衆院議員)の会員が26日、和服で開会式と本会議に臨み、各方面の課題解決に向け、決意を新たにしました。本県関係で和服を着用したのは、ともに自民の鈴木憲和衆院議員(県2区) ||写真左||と大沼瑞穂参院議員(県選挙区) ||同右||で、天皇陛下を迎えた開会式の後、中央棟前の正面玄関で記念写真に収まりました。



自身の結婚式に合わせて新調したという米沢織の羽織はかま姿の鈴木氏は「地域代表として身が引き締まる」、宝船をあしらった紫色の着物を祖母から借りた大沼氏は「国会に若い世代の声を反映させたい」とそれぞれ意気込みを語った。